

暗記のすすめ

暗号技術を理解するたった一つの方法

この値・式覚えてますか？

- ・あの最近はやりの SSH の鍵タイプ、なんだっけ…？
 - ・ ed?????

この値・式覚えてますか？

- ・ あの最近はやりの SSH の鍵タイプ、なんだっけ…？
 - ・ ed25519

この値・式覚えてますか？

- ed25519 の元となっている Curve25519 の式、なんだっけ…？
 - $v^2 = u^3 + \text{??????}u^2 + u$

この値・式覚えてますか？

- ed25519 の元となっている Curve25519 の式、なんだっけ…？
 - $v^2 = u^3 + 486662u^2 + u$

この値・式覚えてますか？

- では ed25519 の式、なんだっけ…？
 - $-x^2 + y^2 = 1 - (???????/???????)x^2y^2$

この値・式覚えてますか？

- では ed25519 の式、なんだっけ…？
 - $-x^2 + y^2 = 1 - (121665/121666)x^2y^2$

この値・式覚えてますか？

- 486662 と $121665/121666$ の関係、どうだったかな…？
 - $A = 486662, d = -121665/121666$ とすると $d = -(\text{???})/(\text{???})$
- $v^2 = u^3 + Au^2 + u$ と $-x^2 + y^2 = 1 + dx^2y^2$ の変換、どうだったかな…？
 - $x = (\dots), y = (\dots)$

この値・式覚えてますか？

- 486662 と $121665/121666$ の関係、どうだったかな…？
 - $A = 486662$, $d = -121665/121666$ とすると $d = -(A-2)/(A+2)$
- $v^2 = u^3 + Au^2 + u$ と $-x^2 + y^2 = 1 + dx^2y^2$ の変換、どうだったかな…？
 - $x = \text{sqrt}(-(A+2))u/v$, $y = (u-1)/(u+1)$

で、覚えて何の役に立つの？

メリットは色々あるが、以下のことが大きい:

- ・ 頭の中で実験・考察できる
- ・ CTF で変な実装を見た時、嗅覚が働いてすぐにわかる
- ・ ワーキングメモリーが鍛えられる

頭の中で実験・考察できる

- Edwards25519 の基点の $y = 4/5$ って 16 進でどうだったっけ…?
- $p = 2^{255} - 19$ だから $p \bmod 5 = 8 - 4 = 4$
- だから $4/5 \bmod p = (4p+4)/5$ だ!
- $4p+4 = 2^{257} - 72 = 0x1\text{ ff ff ... ff b8}$ のはず!
- これを 5 で割ると $0x66\text{ 66 ... 66 58}$ だ!
- 実際にソースを読みに行くと合ってる

頭の中で実験・考察できる

- ・ 暗算でやる意味は？
- ・ こうした苦勞したエピソードがあると $y = 4/5$ という値を忘れにくい
- ・ Curve25519 で $u = 9$ というのも覚えておけば、 $y = (u-1)/(u+1)$ や $u = (1+y)/(1-y)$ も忘れにくい
- ・ 淡い記憶を複数持っておいて定期的に検算することで、記憶を強固にするイメージ

CTF で変な実装を見た時、嗅覚が働いてすぐにわかる

どこに脆弱性があるでしょう

```
62 def main():
63     ... signal.alarm(300)
64
65     ... flag = os.environ.get("FLAG", "0nepoint{frog_pyokopyoko_3_pyokopyoko}")
66     ... assert len(flag) < 2*8*n
67     ... while len(flag) % 16 != 0:
68         ... | ... flag += "\0"
69
70     ... G = (gx, gy)
71     ... s = randrange(0, q)
72
73     ... print("sG = {}".format(mul(s, G)))
74     ... tG = ast.literal_eval(input("tG = ")) ..# you should input something like (x, y)
75     ... assert len(tG) == 2
76     ... assert type(tG[0]) == int and type(tG[1]) == int
77     ... share = to_bytes(mul(s, tG))
```

CTF で変な実装を見た時、嗅覚が働いてすぐにわかる

どこに脆弱性があるでしょう→入力の validation をしていない!

<https://alpacahack.com/ctfs/zer0pts-ctf-2022/challenges/eddh>

```
62 def main():
63     ... signal.alarm(300)
64
65     ... flag = os.environ.get("FLAG", "0nepoint{frog_pyokopyoko_3_pyokopyoko}")
66     ... assert len(flag) < 2*8*n
67     ... while len(flag) % 16 != 0:
68         ... | ... flag += "\0"
69
70     ... G = (gx, gy)
71     ... s = randrange(0, q)
72
73     ... print("sG = {}".format(mul(s, G)))
74     ... tG = ast.literal_eval(input("tG = ")) ..# you should input something like (x, y)
75     ... assert len(tG) == 2
76     ... assert type(tG[0]) == int and type(tG[1]) == int
77     ... share = to_bytes(mul(s, tG))
```

ワーキングメモリーが鍛えられる

- ・ CTF や暗号ライブラリーの読解では、そこそこ長いコードの理解が必要
- ・ 頭の中に多くの情報が載せられると、役に立つ!
- ・ 頭の中の情報がリンクされていると、忘却しにくい!

記憶メソッド

- 実装を読む (インプット)
- 論文/RFC を読む (インプット)
- 自分でコードゴルフしてみる (アウトプット)
- 暗算する (分析)

実装を読む (インプット)

- ビット演算を駆使して分岐を消せるのか…! (驚き)
- https://github.com/openssh/openssh-portable/blob/V_9_9_P2/

openssh-portable / ed25519.c

↑ Top

Code

Blame

2030 lines (1831 loc) · 197 KB



Raw



```
132
133
134     static crypto_uint32 fe25519_equal(crypto_uint32 a, crypto_uint32 b) /* 16-bit inputs */
135     {
136         crypto_uint32 x = a ^ b; /* 0: yes; 1..65535: no */
137         x -= 1; /* 4294967295: yes; 0..65534: no */
138         x >>= 31; /* 1: yes; 0: no */
139         return x;
140     }
141
```

論文/RFC を読む (インプット)

- Curve25519
- 点の u 座標だけで楕円曲線のスカラー倍が計算できる!?
- <https://cr.yp.to/ecdh/curve25519-20060209.pdf>
- Use x/z inside scalar multiplication, not $(x/z, y/z)$ or $(x/z^2, y/z^3)$.

自分でコードゴルフしてみる (アウトプット)

- CRC32 とかはかなり簡単 (筆者実装は Go で 10 行)
 - https://sizu.me/koba_e964/posts/ub7ak2mdoknv

これだけです

```
func crc32(b []byte) uint32 {  
    u := uint32(0xffff_ffff)  
    for _, b := range b {  
        u ^= uint32(b)  
        for i := 0; i < 8; i++ {  
            u = u>>1 ^ 0xedb8_8320*(u&1)  
        }  
    }  
    return u ^ 0xffff_ffff  
}
```

暗算する (分析)

- ・ 怪しい公式を複数組み合わせ、矛盾を検出・解消する
- ・ ワーキングメモリーをフル稼働させて、頭の中にすべて載せる
 - ・ 載らなかったら頑張ろう

暗算する (分析) やり方

- ・ j -不変量が j の楕円曲線、 $y^2 = x^3 - \frac{3j}{j-1728}x + \frac{2j}{j-1728}$ だったっけ…?
- ・ $y^2 = x^3 + ax + b$ の j -不変量は $\frac{4a^3}{4a^3 + 27b^2}$ だったっけ…?
- ・ そう思って j -不変量を計算すると $\frac{j}{1728}$ になり、1728 忘れに気付ける

暗算する (分析) やり方

- ・ 頭の中でやる方法
- ・ $j - 1728 = A$ としてしまおう。 $a = -3j/A$, $b = 2j/A$

$$\cdot \frac{4a^3}{4a^3 + 27b^2} = \frac{\frac{-108j^3}{A^3}}{\frac{-108j^3}{A^3} + \frac{108j^2}{A^2}}$$

- ・ 分子と分母を $108j^2/A^3$ で割ると $\frac{-j}{-j + A} = \frac{j}{1728}$

おすすめ分野

- ASCII code
- 初等整数論
- 楕円曲線論

ASCII code

- 'A' == 0x41 とかだったりするアレ
- 英語のアルファベットにランダムアクセスできると強い
 - せめて途中のポイントを覚えよう
 - D => 4, H => 8, L => 12, P => 16, T => 20, X => 24
- 十進数と十六進数の変換もできるようになっておこう
 - 16, 32, 48, 64, 80, 96, 112 = 7 * 16 までの 16 の倍数でいいので楽

初等整数論

- ・ 具体例の宝庫
- ・ 平方剰余とか乗法群
 - ・ $a^{(p-1)/2} \equiv 1 \pmod{p}$ なら a は平方剰余
 - ・ $p \equiv 1 \pmod{3}$ なら $\text{mod } p$ で 1 の 3 乗根がある
 - ・ 存在定理なので実際の構築との間にはギャップあり、実際に調べよう
 - ・ ランダムに a をとれば $a^{(p-1)/3}$ が確率 $2/3$ で非自明な 3 乗根

楕円曲線論

- おもしろい
- 楕円曲線論は広大すぎて迷いやすいので、CTF で使いそうなところから
 - おすすめ初手: 有限体上の楕円曲線
 - 手前味噌: <https://qiita.com/kobae964/items/e3927b57f1bf91f4caf6>
 - SafeCurves: <https://safecurves.cr.yp.to/>

まとめ

- ・ CTF でも暗号理論でも、楽しむためにはスムーズに記憶することが不可欠
- ・ スムーズな記憶のためにはエピソードが大事
- ・ 暗算スキルを高めてエピソードを頭の中で錬成しよう!

予備スライド

予備スライド

0xedb8_8320 って何？

- GF(2) の多項式
 - つまり mod 2 で色々やるということ
- 下位ビットが次数の高い側
- x^{32} は省略されている
- つまり $(1 + x + x^2) + (x^4 + x^5 + x^7) + \dots + x^{26} + x^{32}$ ということ
 - 0xe = 0b1110, 0xd = 0b1101 に注意。

Edwards25519 の加法公式は？

- <https://ed25519.cr.yp.to/ed25519-20110926.pdf>
- ほとんど複素数の積、ただし…
 - x と y が逆、 $i^2 = -1$
 - 分母がある

$$(x_1, y_1) + (x_2, y_2) = \left(\frac{x_1 y_2 + x_2 y_1}{1 - dx_1 x_2 y_1 y_2}, \frac{y_1 y_2 + x_1 x_2}{1 - dx_1 x_2 y_1 y_2} \right)$$